

### 議案の紹介

今定例会に提出された議案73件全てが可決されました。(8頁の賛否一覧表を参照)  
以下、成立した議案の一部を紹介いたします。平成15年度予算等については、6、7頁のグラフ・表をご覧ください。

**補正予算**  
一般会計補正予算 約十九億円の追加  
特別会計補正予算 約百五十九億円の追加  
企業会計補正予算 約八十六億円の減額  
**条例など**  
男女共同参画の総合的かつ計画的な推進に関する必要な事項を定めること等に関する条例の改正

めるもの  
エル・パーク仙台条例を男女共同参画推進センター条例に改め、エル・ソラ仙台を設置する等のもの  
「身体障害者福祉法」、「知的障害者福祉法」及び「児童福祉法」の改正を考慮し、デイサービスに係る使用料に必要事項を定める等のもの  
「知的障害者福祉法」の改正を考慮し、知的障害者授産施設支援等に係る使用料及び利用の許可に必要事項を定める等のもの  
国民健康保険の保険料の所得割に係る算定方法を改める等のもの  
介護保険の平成十五年から十七年度までの第一号被保険者に係る保険料率を定める等のもの  
「都市計画法施行令」の改正を

考慮し、市長の許可の対象となる市街化調整区域内の開発行為の規模を定める等のもの  
住吉台団地、泉ヒレ団地及び中山区画団地の区域を公共下水道の処理区域とするもの  
住居表示の実施に伴い、袋原地区について町の区域をあらたに画するもの  
**人事**  
宮城県公安委員会の委員の推薦 藤 三郎助  
人権擁護委員候補者の推薦 菅原 英空 吉良 智  
堀内 政司 橋 しげ子  
橋川 光男 中澤 康博  
三浦 典 小川 フミ子  
森山 博 横山 孝子  
増澤 まさ子 大泉 静子  
佐々木 寛  
仙台市監査委員の選任 加藤 建次

### 主民フォーラム

池田 友信議員

災害に強いまちづくり

**問** 東部地域の水害に対する抜本的な改善のための、宅地雨水排水を汚水管に誤接続している二千七百軒の改修と上流域への雨水調整池の設置の計画を示してほしい。  
**答** 誤接続の有無を調査し、利用者である市民の協力を得ながら改善を指導していく十九年計画を策定しており、十五年度から取り



平成14年の台風6号による日の出町地区の水害(宮城野区)

組み早期解消を図る。上流域へは浸透型公共雨水貯留を設置し始めたが、雨水調整池については地域特性等を踏まえ、今後検討していく。  
**問** 大規模災害に備え、東部地域に集合仮設住宅用地を確保し、企業との救援協力協定を結ぶべき。  
**答** 東部地域の整備状況を見ながら、土地利の形態や地域資源等の活用について研究したい。活力あるまちづくり

**問** 地域振興、シティーセールスのためにも自動車の「仙台」ナンバーを実現すべく働きかけを。  
**答** 仙台ナンバーの創設については、地域に対する愛着を高め、シティーセールスを展開する点で非常に有効であると考え、国も地域名表示の細分化等について検討しており、本市もこの機会を捉えて、強く働きかけていく。  
その他の主な質疑項目  
危機発生の際による地域での市民に対する連携対応について  
農業生産ハウスの減税緩和策を  
梅田川を完結河川として市が管理をし、親水整備、教育効果を

### みらい台

柳橋 邦彦議員

**問** 市長の都市経営哲学について  
**答** 仙台を世界に通用する「まち」とする理念と、美学手法について市長の所見を伺う。  
**問** 自治体自身が理想とする将来像を描き、その実現に向け主体的に取り組むことが必要である。また、都市の成長を支える原動力は市民一人ひとりの力であり、市民と共に世界に開かれた二十一

世紀都市仙台への更なる飛躍を目指していく。  
**問** 緑化推進施策について  
**答** 仙台駅東口から御町にかけて、緑の回廊づくりのため「東の杜」として緑化に力を注ぐべき。  
**問** 地域住民と一緒に議論を重ねながら、民有地も含め地域の個性を生かした緑空間の創出に向け取り組んでいく。  
**問** 新たな行財政改革について  
**答** 新たな行財政改革について市長の姿勢と決意、財政運営の枠組み、民間活力の活用への取組について伺う。  
**問** 新たな行財政改革について  
**答** 様々な手法を講じ徹底した

効率化を図るなど、行財政改革の推進に真正面から取り組むことが不可欠である。また、新たな財政運営の枠組みを設定し、中期的な健全財政確保の取組をより一層強化し、民間委託の推進、施設運営等の民営化、PFI等の新たな事業手法の導入等、行政と民間の役割分担の適正化に一層取り組む。その他の主な質疑項目  
男女共同参画推進条例について  
支障費制度と介護保険料の改定  
耐震診断の中高生への教育  
経済活性化、雇用及び金融対策  
宮城野原にドーム球場を  
ユニバーシアード大会の誘致

**問** 低迷を続ける経済情勢下、充滿する閉塞感・遮断感・不透明感、わが国の「歴史的・伝統的精神文化」を忘却・排除して、「物質文化」を礼讃・優先させた社会が迎える自明な「不健康な成熟社会」の到来の帰結による。  
**問** 地方分権の断固たる推進を  
**答** 低迷を続ける経済情勢下、充滿する閉塞感・遮断感・不透明感、わが国の「歴史的・伝統的精神文化」を忘却・排除して、「物質文化」を礼讃・優先させた社会が迎える自明な「不健康な成熟社会」の到来の帰結による。  
**問** 地方分権の断固たる推進を  
**答** 低迷を続ける経済情勢下、充滿する閉塞感・遮断感・不透明感、わが国の「歴史的・伝統的精神文化」を忘却・排除して、「物質文化」を礼讃・優先させた社会が迎える自明な「不健康な成熟社会」の到来の帰結による。

気になればこの国の先行きにも光明がさしてくる。東北市長会リーダーの本市長として、「地方分権」獲得にダイナミックな推進の展開が求められるが所見を伺う。  
**問** 閉塞的な社会状況を打開するためには、真の地方分権により地域社会の活性化を図ることが有効な手法であり、国への働きかけに加えて、新しい分権時代の到来を内外にアピールする施策の展開行動をしていく決意である。  
**問** 財政運営に取組む決意について  
**答** 財政運営の基本は、「入るを計り出るを制する」、現代を生きる我々が享受した喜びや豊かさのつげだけ、後の世代が支払う結果としてはならないことである。平成十五年度を含め以後の財

政運営に取組む決意を伺う。  
**問** 市税の減収、経済回復の見通しが無い状況でも、種々の財源確保策を講じ現在の市民に必要なサービスを確実に提供しつづ、将来を見据えたまちづくりを進めるため、市債に依存し過ぎない財政運営を一層強化するとともに行財政改革を断行していく。  
**問** 市税収入と市債現在高の推移  
**答** 東部地域の活性化を促す施策を「仙台セブ」とシティーセールス

## 代表質疑

### 公明党

植田 耕資議員

**問** 仙台区の発展へ  
**答** 地下鉄東西線の建設は、新たな都市の発展を伴うものなので、長期的な視点を市民に説明するべきではないか。  
**問** 地下鉄東西線は軌道系の交通機関を中心とした集約型都市の形成、また環境負荷の少ない循環型都市の形成に大きく寄与すると同時に、都市計画の面においても

沿線地区はもとより地域全般にわたって新たな発展の可能性を生み出す、本市のまちづくりを推進する上で極めて大きなインパクトを持つプロジェクトである。  
今後東西線の持つ意味と重要性について市民に十分理解を求めながら事業の推進に努めていく。  
**問** 高齢者の健康づくりの取組推進を  
**答** 六十五歳以上の十%が介護対象者と言われているがこれを五%以下に下げ目標を立てて高齢化対策に取り組むべきではないか。  
**問** 健康づくりのための取組は、高齢者個々の生活習慣や地域性などを考慮することが重要であり、「いきいき市民健康プラン」や「高齢者保健福祉計画」の策定においてもアンケートを実施し高齢者の

要望や実態の把握に努めてきた。今後も介護サービス対象者の減少につながる高齢者の健康づくり施策の立案に当たり、高齢者の要望を広く聞きながら進めていく。  
その他の主な質疑項目  
青葉通の精神性を生かす整備  
街路樹のケヤキの計画的な移植の推進  
二機目の消防ヘリコプター導入  
男女共同参画推進条例の基本的な考え方について  
PFIの推進について



健康増進センター(泉区)におけるシニア健康教室

### 社民党市議団

辻 隆一議員

**問** 市バス事業の新改善計画において、内部合理化と事業縮小だけでなく、もっと積極的な増収増収対策を図るべきではないか。  
**問** 魅力ある乗車券制度への見直しや昼間時間帯の利用促進などのサービス向上策のほか、交通局露の目営業所でパーク・アンド・ライドを実施し、新たな需要の喚

起や乗車料の増収を目指す。  
**問** 男女共同参画推進条例について  
**答** 条例の中で男女平等のまちをめざすことが明示されており、条例名の男女共同参画には当然その意味が含まれるため、何を成すのかを的確に表した条例名とした。障害者福祉支援費制度について  
**問** 障害者福祉における支援費制度への移行にあたり、障害者生活支援事業等の財源が、国の補助金から自治体の負担となっても現行サービス確保を求め。  
**問** この事業は障害者が住み慣れた地域で自立した生活を送るため、日常的な相談・援助・交流などを行うもので、財源が本市負担となっても、本市の障害者保健福祉計画の重点事業のひとつとして、拡充に向け最大限努力する。  
その他の主な質疑項目  
将来負担に配慮した財政運営  
介護保険料に公費負担導入を  
ケアマネジャーへの支援制度



パーク・アンド・ライドの実施が予定される露の目営業所(若林区)

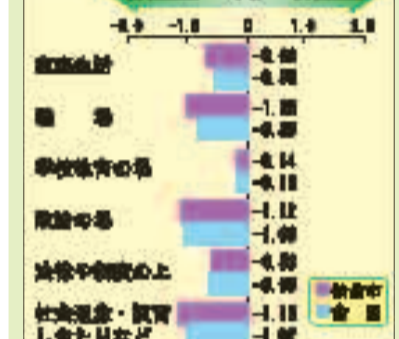
### 本産党

福島 一恵議員

**問** 介護保険料の値上げ中止  
**答** 介護保険料の値上げを中止するため国の負担金引き上げを求めよ。また、市独自の減免制度を拡充し市民負担増を回避すべき。  
**問** 国負担金の引き上げについては、今後とも国に対し継続して要望する。また、減免制度は介護保険制度の趣旨に則り適用しており、現時点で拡充は考えていない。

市民生活・中小企業優先の財政運営を  
**問** 公共事業は、下水道や生活道路、学校の改築、足りない福祉施設や市営住宅、地震対策などに重点化し、地元中小企業への発注率を高めて、地域経済を元気にして雇用をもっと確保すべき。  
**問** 公共事業は、都市基盤整備などの将来を見据えたまちづくりと安全安心な市民生活に資する事業とのバランスをとることが重要である。また、公共事業費を執行することにより、地元経済の活性化を図る必要があると考える。  
**問** 男女間の社会的格差の是正をはかるために  
**答** 「男女間におけるさまざまな社会的格差」の是正をはかるた

め、市が責任を持ち、必要な財政上の措置や庁内体制の整備、仙台市ジェンダーフリー推進協議会の条例への提言にある各種施策について、漏らすことなく実施すべき。  
**問** 本市が男女共同参画の推進への役割を果たす上で、財政上の措置や庁内推進体制の整備は、当然必要な措置と考える。また、各種施策は今後条例に基づく計画作りの中でその内容を十分に検討し、効果的な取組を進めて行く。  
仙台区「男女共同参画社会に関する市民意識調査報告書」より



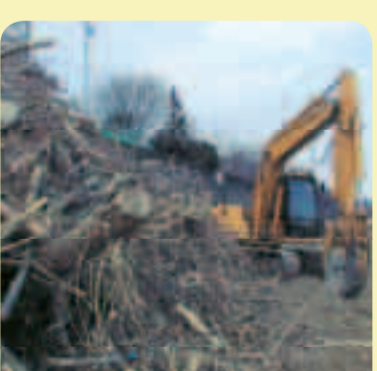
仙台区「男女共同参画社会に関する市民意識調査報告書」より

### グローバルネット仙台

柿沼 敏万議員

**問** 広瀬川の自然環境保全と治水工事のあり方について  
**答** 治水工事のために、広瀬川の郡山堰付近の草木が一日で切り倒され、川底の土が掘り起こされるなど広瀬川の景観と自然が壊されると懸念している。治水工事は必要だが、自然の保全に配慮すべきではないか。また、河川の管理権の委譲を強く求めてはどうか。  
**問** 本市の地震被害想定額の震源

上の要請と、環境上の配慮とのバランスがとれた形で進められるべきと考えるが、現地を見たと行き過ぎていて面があると感じた。ご指摘の箇所については、県に対して意見を申したい。  
また、河川管理については、市で権限委譲が受けられるよう努めてまいりたい。  
**問** 本市の地震被害想定額の震源  
**答** 別地震は、宮城県沖、宮城県沖と日本海溝の連動、長町利府断層による三パターンの断層による三パターンである。現在取り組んでいる地震災害対応プロジェクト事業の想定パターン、被害を最小限にとどめる諸対策及び市民の役割について伺う。  
**問** 近い将来の発生確率が高い宮城県沖地震を想定し、すぐに実現可能で効果の高い施策を急ぎ進めている。地震による被害を少なくするためには、家屋の転倒防止措置や出火の防止、さらには地域の連帯が大切であるなど防災の基本的な実施が最も重要と考える。その他の主な質疑項目  
「あすと長町」のまちびらき条件及び音楽堂建設予定地の土地利用は  
シティーセールス戦略は如何に  
地域経済の発展を促す施策を



切り倒された広瀬川の草木